



3年学年だより

発行日：令和4年9月30日（金）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：遠藤 広樹

NO. 5

南高祭を終えて

校長代理 富樫 哲一

昨年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために中止となった南高祭が、9月9日（金）から9月11日（日）に行われました。残念ながら一般公開とはなりませんでしたが、保護者の皆様に皆さんの活躍の様子を見ていただくことができたことは、昨年の今頃の状況を思い返してみると、喜びもひとしおです。

南高祭は、「舞台の部」と「展示の部」があるのですが（実際は既に終了した体育祭も南高祭の一部で「体育祭の部」という扱いになります。）、附属中学校は主に「展示の部」で活躍しました。1年生は個人で作成した新聞を、「見学者にどうしたら伝わるか」という他者の視点に立ちながら、工夫した展示を行っていました。2年生と3年生はクラスごとにテーマを設定し、クイズや迷路など自由な発想をもとにした、見学した人が楽しめるだけでなく、何かを考えさせる興味深い展示をどのクラスでも行うことができました。展示の準備中に各教室の様子を見て回りますが、どのクラスも長丁場になる展示の準備に熱心に取り組んでおり、その南高祭にかける皆さんのエネルギーの大きさに本当に驚きましたし、心強く感じました。南高祭という、南高、南高附属中が持つ文化的エネルギーを結集して行われる、年に一度の「祭り」を十分に楽しむことができたのではないのでしょうか。

皆さんは他の多くの中学生とは違い、一足早く高校生の文化祭に参加することもできました。文化祭当日だけではなく、企画や準備などの「高校生が自らが主体となって作り上げる文化祭の出来上がる過程」を間近で見ることができたのは、とても貴重な体験となったことでしょう。

中学校の文化祭ではどうしても、学級担任などの教員の力を借りる機会がまだ多いのですが、高校の文化祭は違います。もちろん、担当教員と相談をすることもありますが、基本的には生徒会や実行委員会のメンバーが中心となって、主体的に企画や様々な調整を行い、当日の運営を進めていきます。大変な仕事ですが、その分、文化祭をやり遂げたときの充実感が大きいことは間違いありません。

皆さんは、今年度の南高祭において自分のクラス（または部活動）の活動をしていく中で何か思ったこと、感じたことはありますか。また、高校生の活躍する南高祭を実際に体験して何を感じましたか。

準備を含めるとかなりの期間、皆さんのエネルギーを多く注いだ行事ですので、是非とも、少しの時間で構いませんので、（授業と同じように）振り返りを行ってください。きっと、皆さんの今後の大きな成長のきっかけとなることでしょう。

南高祭の閉祭式でもお話しましたが、南高祭を含め、「祭り」はいつか終わってしまうものです。「祭り」の後には、以前の日常がまた繰り返されます。しかしながら、その日常を過ごす自分自身は「祭りの」前と全く同じではありません。令和4年度の南高祭の、楽しかったり、ドキドキしたりした（中には悲しかったり、辛かったりもあるかもしれませんが）思い出は、「令和4年度 南高祭」という小さな箱に入って、皆さんの胸の中に確実に存在し続けます。その思い出の小さな箱は、これからの人生の節目節目で、絶妙のタイミングで自ら開き、未来の皆さんのことを励ましたり、慰めたりしてくれることでしょう。

それぞれの彩りが際立った、すてきな南高彩（祭）をありがとう！

4日間で skill up!英語集中研修

1年生の時に実施できなかった学校での夏休み英語集中研修が、3年生になってようやくできました。10人1グループに分かれて、外国人講師の方による4日間の研修でした。普段の英語の学習や、2年生の時のイングリッシュキャンプでの経験、TGGでの英語研修を生かすことができました。

3年生は4日間という長丁場で、みっちり研修を積むことができました。普段の英語の学習の刺激となるだけでなく、京都研修旅行での外国人スタッフとの交流に活かしてくれることと思います。



1組振り返り

覚えたはずのものも「何だっけ?」となることも多かったので、分からない単語はすぐに調べられるようにしたい。また、いざ話そうとすると情報量が少なくなりがちだったので、もっと話の広がるような会話を目指していきたい。



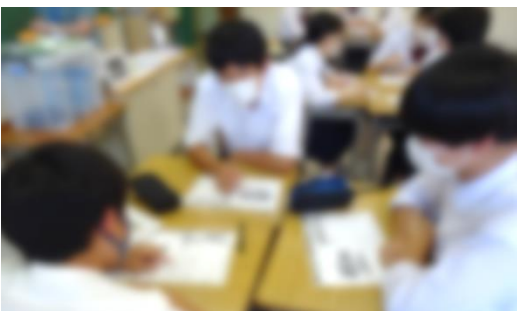
2組振り返り

- ・難しい単語を、何を言うかですっと悩んでいるのではなく、それを易しく言い換えるということを学ぶことができた。
- ・講師の先生の相づちのおかげで話しやすくなったから、相づちを意識してこれから会話したいと思った。



3組振り返り

- ・各教室でそれぞれ違う活動が行われていて、次の教室ではどんなことをするのかわくわくした。
- ・10人の前で話すくらいなら緊張しなくなった。
- ・様々な国の人と関わることで、英語を使ってコミュニケーションをしているという実感をもつことができた。



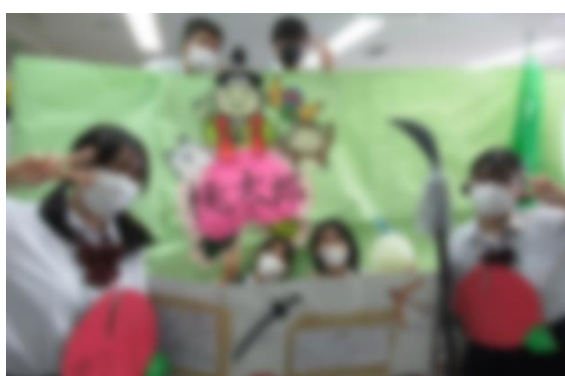
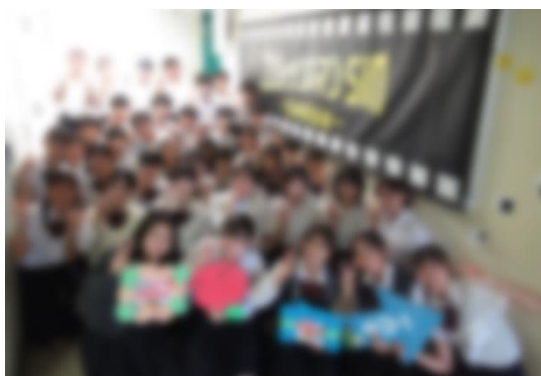
4組振り返り

20時間、ネイティブの講師の先生の授業を受けたことで英語のイントネーションやスピードに慣れることができた。また、普段の授業で身に付けた知識を実際に使えたことで、本当に自分のものにすることができた。4日間の研修で得たものを忘れないように、今後の英語の学習に活かしていきたい。

2年ぶりの南高祭！

1年生の時以来の南高祭が行われました。今回は保護者の方をお迎えすることもでき、「おもてなし」の精神で接することができました。残念ながら一般参加はありませんでしたが、コロナの状況がよくなれば、受検を希望する小学生やその保護者の方、高校受検を考えている中学校3年生、他校の高校生、地域の方々など今回よりも多くのお客様を迎えて盛大に盛り上がることでしょう。早くも来年の南高祭が楽しみになってきました。

3年生は、「3年間の学習の成果」を展示発表するというコンセプトのもと、活動しました。短い準備期間にも関わらず、実行委員さんを中心に、クラス一丸となって、南高祭を盛り上げることができました。



1組振り返り

- ・学んだことは、当日より「準備をどれだけ頑張るか」で楽しさも変わってくるということだ。「今を全力で」やることは行事でなくても必要になってくると思うため、心掛けていきたい。
- ・1日目の反省を活かし、2日目の展示つなげることができたのがよかったと思う。見通しをもつことで難しい！と深く感じた。
- ・クラス展示の準備で、他ブースの人から手が空いていたら手伝いに来てくれていたりして、クラス皆で助け合って1つの展示をつくれたと思います。



2組振り返り 当日の朝にギリギリ終わったのでとてもバタバタした。そんな中でも委員会の人をはじめ、数え切れない程のクラスメイトが放課後に残ったり、朝早くに集まって頑張っている姿を見て、とても良いクラスだと思った。「みんなで良い展示を創る！」という同じ目標に向かって、みんなでまっしぐらにいったことがとても良かった。



3組振り返り

- ・中高の多種多様な展示を友達と一緒に見られてとても楽しかった。
- ・お客さんがつくる面白い俳句をたくさん聞くことができたり、お客さんが衣装をほめてくれたりして楽しかった。
- ・いつもの教室の風景がガラリと変わり、教室の雰囲気になくなっていた様は爽快だった。
- ・時間がなくても集中してがんばれば、ハイクオリティーのものがつくれるということを学んだ。



4組振り返り

- ・約1カ月間、さまざまなことを犠牲にして行事の準備に時間を費やしたが、普段の日常生活では考えられない、机に向かうだけでは得られない貴重な経験、成長、そして思い出を得られた。
- ・自分にしかできないことを率先してできたのが良かった。クラスの役に立てたのならばとても嬉しい。
- ・今年初めて舞台の部に参加し、入学して初めて「ああ、これが南高祭か」と思えた。

お知らせ

- 当初の年間計画を変更し、**10月11日（火）に第2回基礎力診断テスト**が行われます。
- 京都研修旅行保護者説明会の参加をありがとうございました。**参加承諾書の〆切は11日（火）**をお願いします。
- 10月17日（月）南高等学校への進学に関する説明会 5、6校時@メインアリーナです。室内履きをお持ちください。

長月の福袋

念願の南高祭を堪能することができました。夏休み直前直後の限られた時間の中で、知恵を出し合い、工夫をしあい、その中にクラスらしさがにじみ出ていました。この一体感は…パワーアップして京都へ！